

広島市立図書館・広島大学図書館連携事業

講演会「知の冒険 タイムマシン『図書館号』」  
の開催について

広島大学図書館は、地域貢献事業の一環として、広島市立図書館との間に搬送便による図書の相互貸出を平成20年9月から開始し、企画展示会や講演会なども連携事業として行っています。

第3回目となる広島市立図書館における講演会を、下記のとおり開催しますので、お知らせ致します。

記

- タイトル 広島市立図書館・広島大学図書館連携事業講演会  
「知の冒険 タイムマシン『図書館号』」
- 日時 平成22年12月4日（土）14：00～16：15
- 場所 広島市立中央図書館3階セミナー室  
（広島市中区基町3-1）
- プログラム  
「江戸の暦 ―― 陰陽道から観測科学まで」  
川和田 晶子（図書館研究開発室助教）  
「時よ、とまれ ―― 観覧車、15分の人生」  
佐藤 正樹（図書館長、図書館担当副学長）
- 申込み 広島市立図書館にお申込下さい

【問い合わせ先】

社会連携・情報政策室  
図書学術情報普及グループリーダー 江森 早穂  
TEL:082-424-6221、FAX:082-424-6204  
Email:tosho-fukyu-gl@office.hiroshima-u.ac.jp

広島市立図書館・  
広島大学図書館連携事業講演会

# 知の冒険 タイムマシン 『図書館号』

図書館は、わたしたちを時空を超えた冒険に誘うタイムマシンのようです。図書館と時間は分かちがたく結びついています。なぜなら『万葉集』と村上春樹、『論語』とトルストイ、プラトンとサルトルが同居して、古い歴史と今がならび、時間が地層のようにしずかに積もっていくからです。

今回の講演では、過去から未来へと、永遠に循環する時間に焦点を当てます。日本人と江戸時代の暦について、そしてヨーロッパ人のめぐり来る時間への夢についてお話ししながら、東洋人と西洋人、その時間にたいする感性の違いを考えてみましょう。

2010年12月4日(土) 14:00~16:15

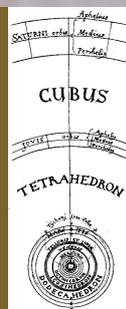
広島市立中央図書館3階セミナー室 (広島市中区基町3-1)

## [プログラム]

- 13:30~ 受付
- 14:00~ 開会挨拶  
広島市立中央図書館長
- 14:10~15:10 「江戸の暦 — 陰陽道から観測科学まで」  
川和田 晶子 (広島大学図書館研究開発室 助教)
- 15:15~16:15 「時よ、とまれ — 観覧車、15分の人生」  
佐藤 正樹 (広島大学図書館長、図書館担当副学長)



Johannes Kepler(1571-1630)



[お申し込み・お問い合わせ]

(財)広島市文化財団 広島市立中央図書館  
<http://www.library.city.hiroshima.jp>

TEL.082-222-5542 FAX.082-222-5545

**事前申込が必要です[先着60名]**